

太平中

学校だより

令和7年1月24日

第481号

(令和6年度 第10号)

札幌市立太平中学校

北区太平8条2丁目

TEL 772-7961

FAX 772-5937



想像力を広げよう！

～想像力のある人になろう 想像力あふれる学校にしよう～

<https://www.taihei-j.sapporo-c.ed.jp/>

「目標実現のために」(3学期始業式の校長講話より)

校長 窪田 進二

皆さん、おはようございます。こうして、この場で皆さんとお会いできることを大変うれしく思います。また、オンラインでの参加を頑張ってくれている生徒がいることも感謝しております。

さて、皆さんはどのような冬休みだったでしょうか。

“一年の計は元旦にあり”の言葉通り、今年3年間の目標を立てたのではないのでしょうか。私からは目標や願いを叶えるための3つのコツをお伝えします。

1つ目としては、“目標達成のイメージをしっかりともつこと”です。これは、具体的であればあるほど良いです。何に取り組み、どこを工夫し、どういった生活を送るのか、よりイメージをしっかりともつことで目標の実現に近づけます。イメージがあるということは、目標達成までの道のりがわかるということです。行くべき道や距離がわかっていたら、目的地に着くことができます。ここでは、皆さんが今まで取り組んできた『想像力』がものを言います

2つ目は、“目標に向かって取り組み続けること”です。目標をたてて、努力をするところまでは誰でもできます。目標や願いを叶えることができる人は、目標や願いを常に意識し、実現のための取組を継続させています。

話はそれますが、先日、ホームセンターで買い物をしたのですが、レジで支払うときに手持ちのお金がないことに気づき慌てました。その時に頭の中に思い浮かんだのが、サザエさんの歌です。皆さんも知っている「買い物しようと街まで出かけたが、財布を忘れて 愉快的サザエさん」の部分です。歌ではその後、「みんなが笑ってる」とありました。令和のこのご時世、困っている人を笑うとは何事だ！と、ネットで炎上しかねない。そんな余計なことを思いながら、レジの方にお金を忘れたことを伝えと、「ああ、そうなんですね、大丈夫ですよ！」と笑ってくれました。その笑顔を見て、私は救われた思いでした。

笑うということには、『相手を許す』、『相手を認める』という意味合いがあると思います。誰かが何かの失敗をしたときに、周囲は笑顔でそれを受け止め必要があれば手助けする、そんな関係っていいですね。

サザエさんに笑顔を向けている人達は、サザエさんを応援する気持ちであったり、「自分も同じドジふんじゃったよ！」という共感の気持ちだったりするのだろーと思います。

目標や願いを叶えるための3つ目のコツは、この“笑顔”です。何か上手くいかなかったときに笑顔で許してあげてください。友達や家族の方や周囲の方々だけではなく、自分自身も許してあげてください。そして、また新たに取り組んでいけばいいのです。ちょっと上手くいかなかっただけで、下を向いたり後悔したりすることなく、笑い飛ばして次に進みましょう。

もちろん、笑ってはいけない場面もあります。皆さんであれば、時と場合に合わせてできると思いますので、この様な話をしました。

ちなみにサザエさんの4番の歌詞は「明るい笑顔に 幸せがってくる 楽しい仲間と陽気なサザエさん」です。本校の現在の校風そのものに感じました。

皆さんが様々な活動で身に付けた想像力を生かして、有意義な3学期となることを期待しています。



「3学期に向けて」(3学期始業式の生徒代表のことばより)



僕が3学期に頑張りたいことは2つあります。1つ目は、習い事と学習、自由時間の時間配分を意識することです。2学期は無計画な部分があり、時間配分をせずに友達とずっと遊んでしまい、学習や習い事に向き合う時間が短くなってしまったことが多くありました。3学期ではしっかりと1日の目標を立て、学習や習い事、友達と会う時間も大切にして、メリハリがついた生活を送れるようにしたいです。2つ目は、TPOを意識した行動を心掛けることです。学校で楽しく生活するのはいいことですが、あくまでも公の場であるという意識をもち、最低限のルールやマナーを守って生活すべきであると考えています。このことは僕だけではなく、学年の課題であると思っています。少しずつ

つでもいいので、一人一人がもう一度自分たちの行動をしっかりと見直して生活できると思います。僕たちも4月からは最高学年になります。今までの太平中学校の伝統を引き継ぎながら、一人一人がいいところを伸ばし、悪いところは改善しながら、よりよい学校生活を送ることができる太平中学校をつくっていきたいです。



「スキー学習」始まりました！

3学期のスタートとともに、さっそくスキー学習が始まりました。スキー学習に備えて冬休み中にスキーに行った生徒もいたようですが、引率の先生方の中にも、「いきなりスキーをするのは心配」と、事前に練習に行った先生がいるそうです。最近ではスキーなど冬のスポーツが苦手な子どもが増えているそうです。この機会に雪に親しんだり、苦手なことにも前向きに挑戦したりして、たくましく育ってほしいと思います。



登下校にご注意ください



今年はまだ例年に比べて雪が少ないですが、そのぶん、スピードを出して走る車も目につき、凍った路面に気づかず止まらない車があると大変危険です。また、まだまだ日が暮れるのが早い日が続いています。特に部活動後の帰り道は暗く、吹雪くと見通しが悪くなります。通学路を通して安全な登下校を心がけてください。

Topics



■ 冬休み中に行われた第56回アンサンブルコンテスト札幌地区大会に出場したフルート四重奏の4名が銀賞、第61回管楽器個人コンテスト札幌地区大会でチューバを演奏した1名が金賞を受賞しました。



■ 始業式の後、1・2年生の理科コン・スペコン・漢コンが行われました。真剣に取り組み、冬休み中の学習の成果を発揮しました。



■ 3年生は始業式の翌日から学年末テストです。進路実現に向けて頑張っています。